

講座名	2019司法試験本試験分析会（刑事系）					
試験種	司法試験			テープ	K-L00-055	
編				科目		
回数	1	回	講師名	反町 義昭	講師	
配布/回収物						
	品目コード	名称		配布クラス	数	回収
1	LU19418	2019年本試験徹底分析会 刑事系		全クラス共通	1	
2	LU19447	2019本試験分析会(刑事系)講師カリキュラム		全クラス共通	1	
3	40KL00055	板書（本紙）		全クラス共通	1	
進行予定						
	種別	実施時間		収録		
	講義	1:57		○		
	休憩	0:07		○		
	講義	1:22		○		

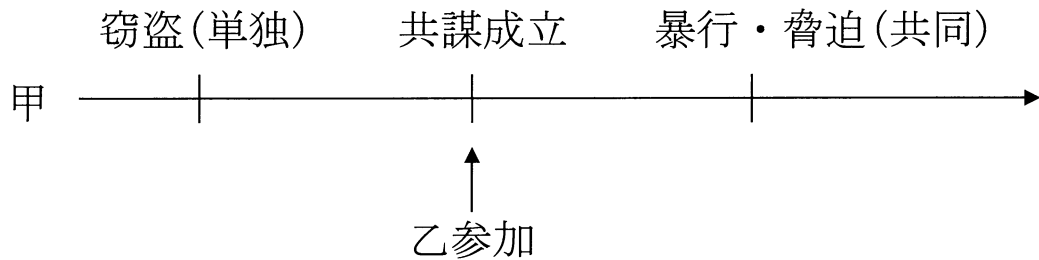
最新情報はLECホームページでご案内しています。  
<http://www.lec-jp.com> 受講相談も受け付けています。  
 ©2019 TOKYO LEGAL MIND K.K., Printed in Japan



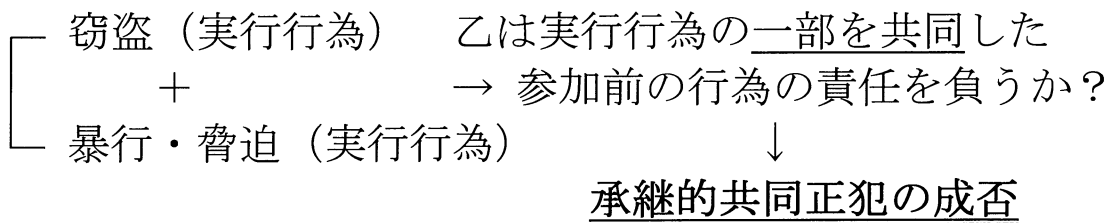
40KL00055

## ☆ 事後強盗罪の構造

窃盗後に暴行・脅迫のみに加功した場合

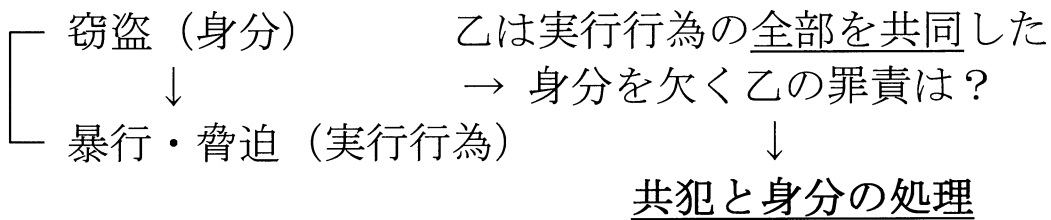


### I 結合犯説



- i 肯定説 ⇒ 事後強盗罪の共同正犯
- ii 否定説 (限定肯定説) ⇒ 暴行・脅迫罪の共同正犯

### II 身分犯説



- i 真正身分犯説 ⇒ 65 I 適用 = 事後強盗罪の共同正犯
- ii 不真正身分犯説 ⇒ 65 II 適用 = 暴行・脅迫罪の共同正犯

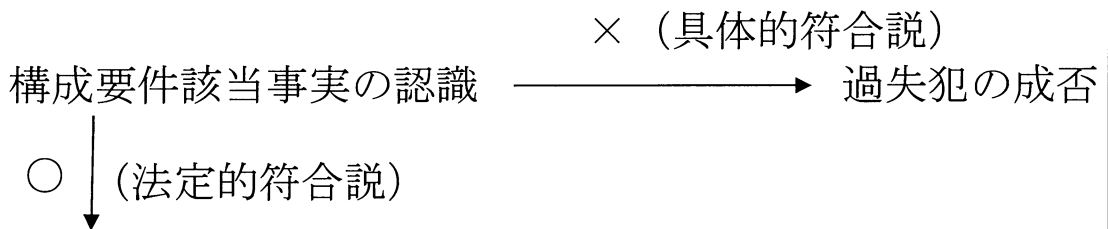
テーブルコード

k	L00	055
---	-----	-----

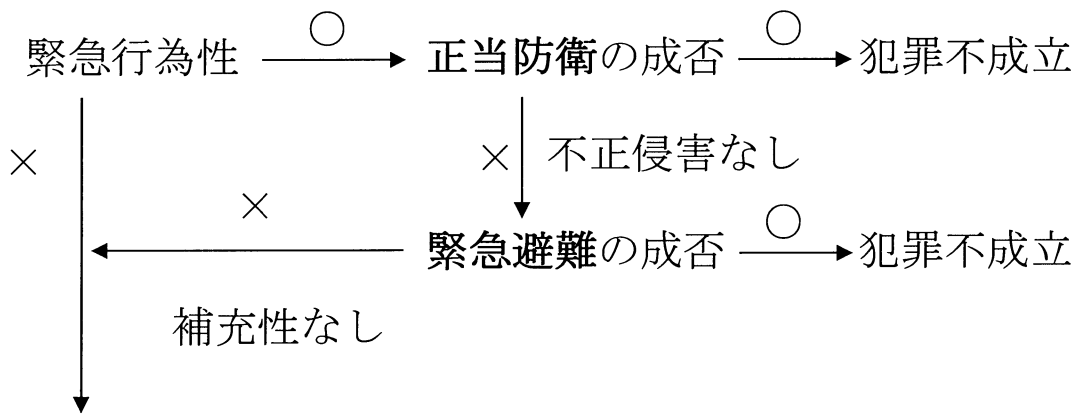
# ☆ 防衛行為と第三者

## [構成要件]

- ⊖ Dに対する暴行
- ⊕ 甲に対する暴行 ⇒ 具体的事実の錯誤 (方法の錯誤)

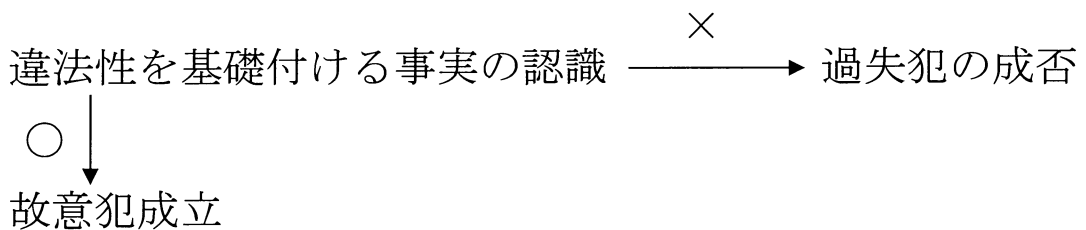


## [違法性]



## [責任]

正当防衛状況の認識 ⇒ 違法性阻却事由の錯誤 (誤想防衛)

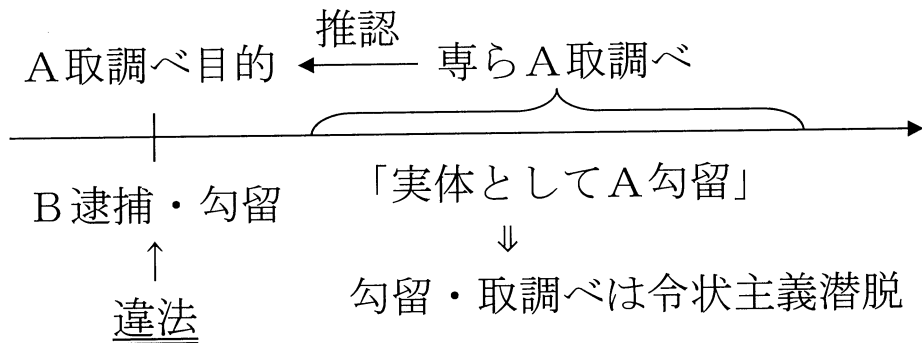


テープコード

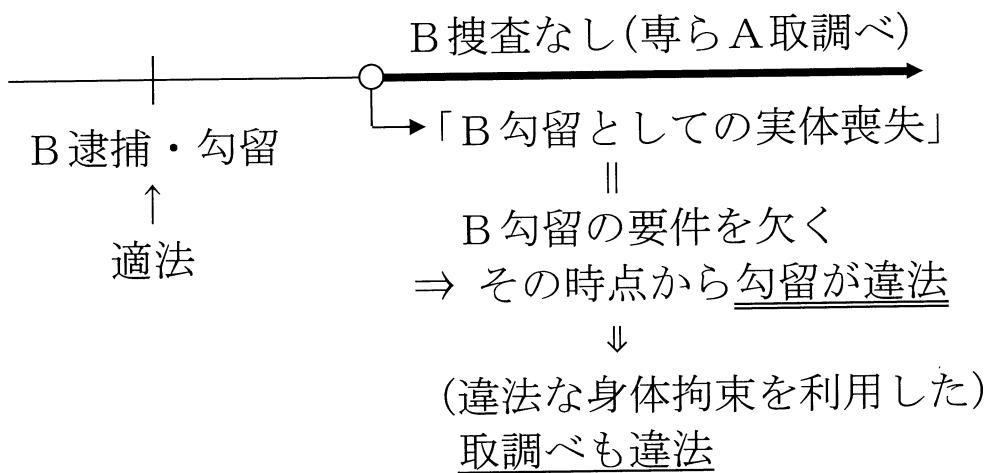
k	L00	055
---	-----	-----

## ☆ 別件逮捕・勾留の適法性

### <本件基準説> (令状主義潜脱説)



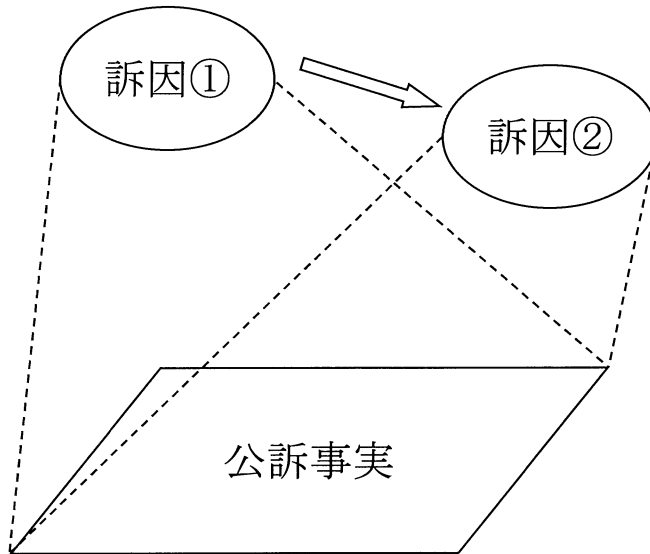
### <別件基準説> (実体喪失説)



テーブルコード

1	00	055
---	----	-----

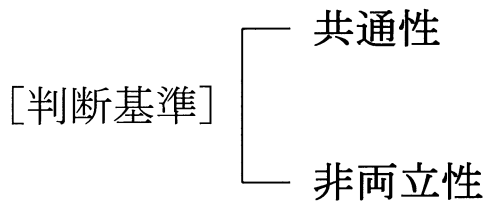
☆ 「公訴事実の同一性」



同じ社会的基盤をもつ事実関係に還元できるか？

||

基本的事実関係の同一性



テープコード

1	00	055
---	----	-----